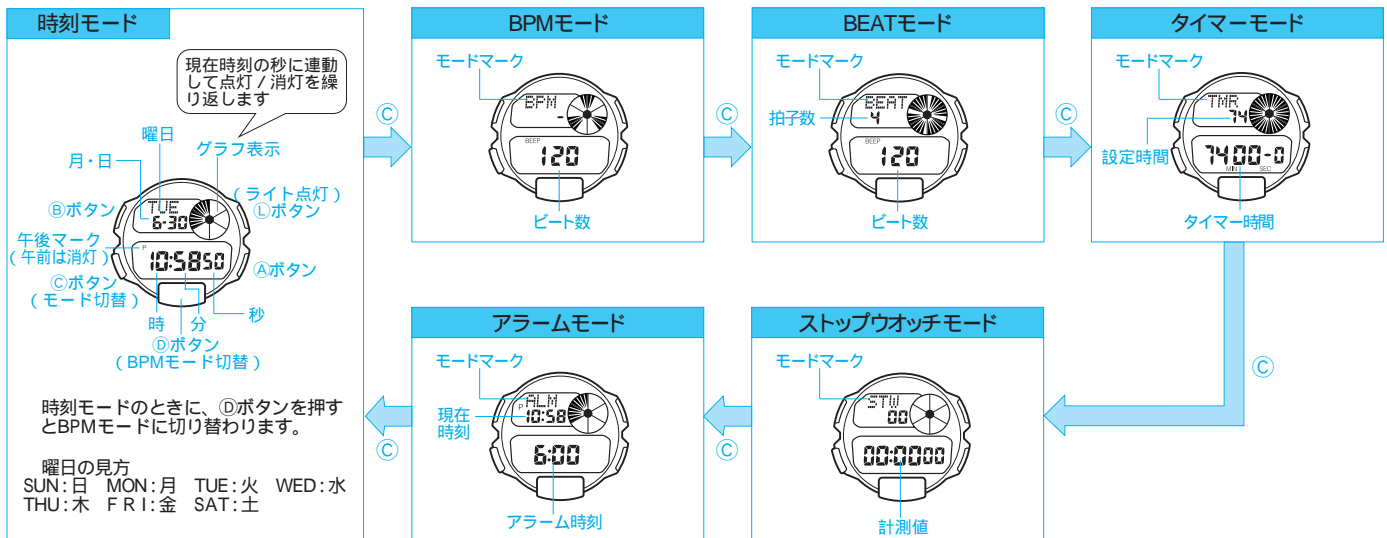


操作のしくみと表示の見方

③ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順で表示が切り替わります。



時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後などで時刻・カレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットします。なお、月に1度くらい「秒合わせ」をすると、時刻はいつも正確です。

秒の合わせ方... ±30秒以内の遅れ/進みの修正

時刻モードのとき、

③ボタンを1~2秒間押し続けます

「秒」が点滅します。



時報に合わせて、⑤ボタンを押します

「00秒」からスタートします。
 秒が00~29のときは切り捨てられ、30~59のときは1分繰り上がって「00秒」になります。(時報は「時報サービス電話117番」が便利です)



セットが終わりましたら、③ボタンを押します

点滅が止まり、セット完了です。
 点滅表示のまま2~3分すると自動的に点滅が止まります。



時刻・カレンダーの合わせ方

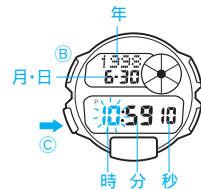
時刻モードのとき、

③ボタンを1~2秒間押し続けます

「秒」が点滅します。

④ボタンを押します

「秒 時 分 12/24時間制切替 年 月 日 秒...」の順で点滅が動きますので、設定したい箇所を④ボタンで選びます。



⑤または⑥ボタンを押します

⑤ボタンを押すと点滅箇所の数字が進み、⑥ボタンを押すと戻ります。
 ⑤・⑥ボタンとも、それぞれ押し続けると早送りできます。



~ の操作を繰り返して、「時刻・カレンダー」を合わせます。
 12/24時間制切替のときは、⑤ボタンを押すごとに12時間制表示(12H)と24時間制表示(24H)とが切り替わります。

「時」のセットのとき午前/午後(P)、24時間制(24)にご注意ください。
 「時」は西暦で1995~2039年の範囲でセットできます。正しく年月日をセットすると、自動的に曜日が算出されます。なおカレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

セットが終わりましたら、③ボタンを押します

点滅が止まり、セット完了です。
 点滅表示のまま2~3分すると自動的に点滅が止まります。

表示照明用ELバックライトについて

本機の表示部にはELパネル(エレクトロルミネッセンスパネル)が内蔵されており、暗いときに表示を明るくして見ることができます。

どのモード(表示点滅中は除く)のときでも、⑥ボタンを押すと文字板が発光します。

時刻モード、タイマーモード、ストップウォッチモード、アラームモードのときは、約2秒間発光します。
 BPMモード、BEATモードのときは、約8秒間発光します。



<EL発光についての注意事項>

直射日光下では、発光が見えにくくなります。
 発光中にいずれかのボタンを押したり、アラームなどが鳴り出すと発光を中断します。
 発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これはELパネルが発光する際の振動音であり、異常ではありません。

アラームの使い方


ⓐボタンを押して、アラームモードにします。

アラームは時・分を設定できます。セットした時刻になると20秒間の電子音で知らせます。また、毎正時(00分)に時報を鳴らすこともできます。

アラーム時刻のセット

アラームモードのとき、

ⓑボタンを1~2秒間押し続けます

「時」が点滅します。アラームONとなり、アラームマーク「」が点灯します。



ⓒボタンを押します

ⓒボタンを押すごとに「時」「分」が交互に点滅しますので、設定したい箇所をⓐボタンで選びます。



ⓐまたはⓁボタンを押します

ⓐボタンを押すと点滅箇所の数字が進み、Ⓛボタンを押すと戻ります。ⓐ・Ⓛボタンとも、それぞれ押し続けると早送りできます。



~ の操作を繰り返して、「アラーム時刻」を合わせます。

「時」のセットのとき午前/午後(P)または24時間制(24)にご注意ください。基本時刻を24時間制にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制表示となります。



セットが завершиましたら、ⓑボタンを押します

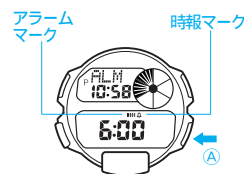
点滅が止まり、セット完了です。点滅表示のまま2~3分すると自動的に点滅が止まります。

アラーム・時報のON/OFF設定

アラームモードのとき、

ⓐボタンを押します

ⓐボタンを押すごとに、アラームマーク「」、時報マーク「」が点灯/消灯を繰り返します。それぞれのマークが点灯しているときにONとなり、アラーム・時報が鳴ります。



デモアラーム

アラームモードのときにⓐボタンを押し続けると、押し続けている間、アラーム音が鳴ります。

鳴っている電子音をとめるには

電子音が鳴っているときに、いずれかのボタンを押すと音が止まります。

タイマーの使い方

ⓐボタンを押して、タイマーモードにします。

タイマーは1/10秒単位で減算計測を行ないます。残り時間が(タイムアップ)になると10秒間報音して知らせます。

タイマー時間の確認

本機には、60/74/90/120/180分があらかじめセットされている5本のプリセットタイマーと、1分単位で最大180分までセットできるタイマーが1本あります。

タイマーモード(計測リセット状態)のとき、ⓐボタンを押します

ⓐボタンを押すごとに、タイマー時間が切り替わります。

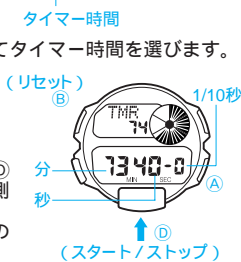


タイマーの使い方

準備: タイマーモードのとき、ⓐボタンを押してタイマー時間を選びます。

ⓐボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします

減算計測は、1/10秒単位で行ないます。計測中、ⓐボタンでストップ後、もう一度ⓐボタンを押すと、表示タイムに引き続き計測を始めます。(ロスタイム計測) 計測ストップ後、ⓐボタンを押すと計測前の表示に戻ります。



タイマー時間のセット

1分単位で最大180分までセットできるタイマーが1本あります。

タイマーモード(計測リセット状態)のとき、

ⓑボタンを1~2秒間押し続けます

タイマー時間の「分」と「設定時間」が点滅します。



ⓐまたはⓁボタンを押します

ⓐボタンを押すと点滅箇所の数字が進み、Ⓛボタンを押すと戻ります。ⓐ・Ⓛボタンとも、それぞれ押し続けると早送りします。



セットが завершиましたら、ⓑボタンを押します

点滅が止まり、セット完了です。点滅表示のまま2~3分すると、自動的に点滅が止まります。タイマー時間をセットすると、設定時間の順に並び替えが行なわれます。

ストップウォッチの使い方

ⓐボタンを押して、ストップウォッチモードにします。

ストップウォッチは23時間59分59秒9(24時間計)まで計測できます。

計測のしかた

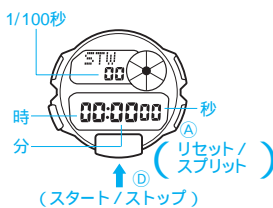
ストップウォッチモードのとき、

ⓐボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします

計測中に、ⓐボタンを押すと、計測が止まります。このときもう一度ⓐボタンを押すとその時点から計測を再開します。(積算計測)

計測中にⓐボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリット計測となります。(SPL点灯)

計測値を0に戻す(リセット)には、計測終了後ⓐボタンを押します。



通常計測

スタート → ストップ → リセット

スプリットタイム(途中経過時間)の計測

スタート → スプリット → スプリット解除 → ストップ → リセット
「スプリットタイム表示」

1・2着同時計測

スタート → 1着ゴール → 2着ゴール → 2着タイム表示 → リセット
(1着タイム表示)